

Ⅲ-4. 統計資料等を活用した県内景気動向等の分析調査（観光動向調査）

- 用いた資料

宮城県「観光統計概要」宮城県地域内の観光動向の調査

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankou/statistical.html>

1. 調査方法等の概要

（1）調査の目的

県内の観光客や観光産業の動向を把握し、観光振興に関する施策の策定及び実施に向けた基礎資料とする

（2）調査内容

調査期間 令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

調査対象 観光地点及び宿泊施設（民泊は住宅宿泊事業法の許可を受けている施設を対象）

実施主体 県及び市町村（令和3年12月31日現在の市町村数 35）

（3）用語の定義

・観光客とは、余暇時間の中で、レジャー、レクリエーション、休養、行楽等の活動を楽しむ目的で観光地点を訪れた者をいう。

・但し、ビジネス、その他の目的のため、普段生活している環境を離れ、継続して1年を越えない期間の旅行をし、また滞在する者についても観光地点を訪れた者は観光客とする。

（4）調査方法

本県における観光客入込数や宿泊観光客数を市町村の報告に基づき集計

〔観光客入込数の算出方法〕

・入場者数のカウント

入場者数を把握している観光地点では、管理者に入場者数の調査をします。

・サンプリング調査による推計

観光地点内の駐車場を利用した車両台数をカウントし、車種毎の平均乗車人数を乗じて入込数を算出しています。また、海水浴場や公園などでは、最盛時間に数えた利用者数に回転数を乗じて調査日の入込数を算出しています。

〔宿泊観光客数の算出方法〕

・宿泊施設の管理者による宿泊観光客数の調査結果

（5）利用上の注意

・観光客入込数，宿泊観光客数とも延べ人数

2. 大河原町内観光客・ビジネス客等の入込数、宿泊数（2017年～2021年）

2.1. 入込数

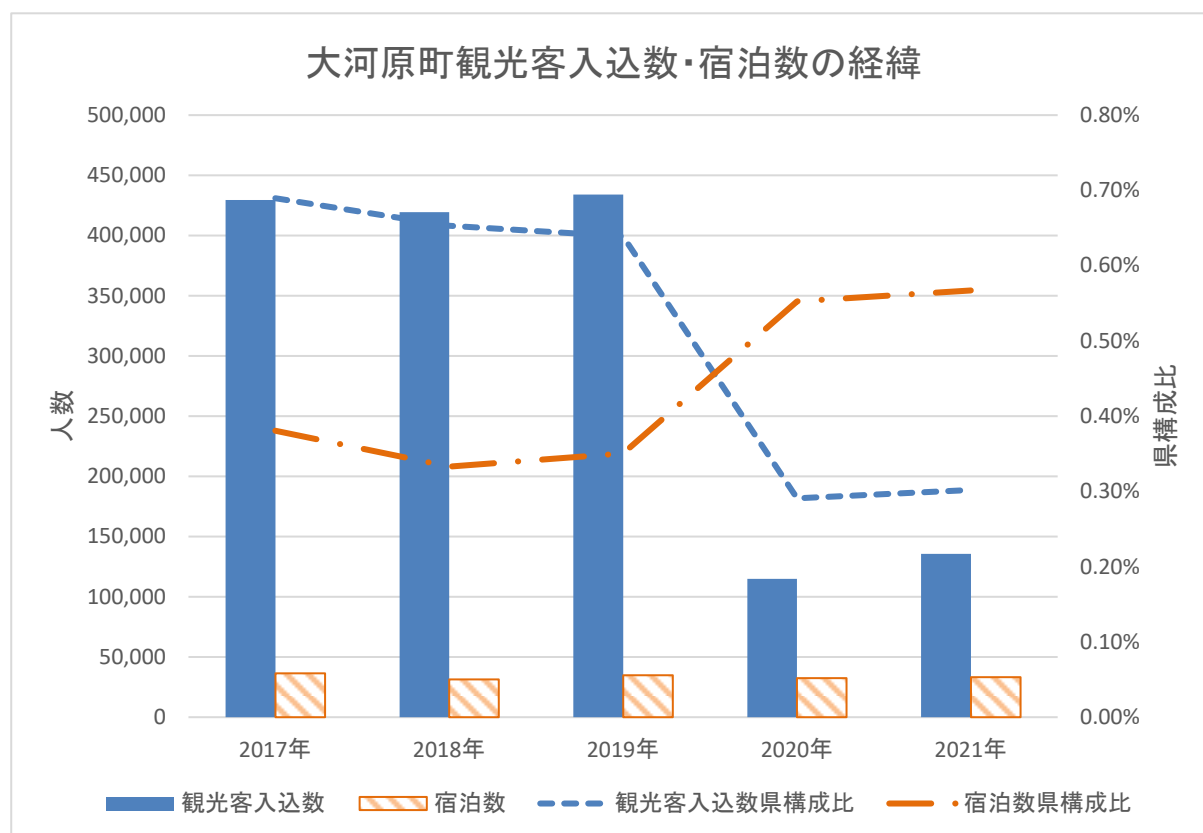
市町村名	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	前年比	県構成比 (R3 年)
	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年		
白石市	788,461	798,577	1,198,378	856,863	866,782	101.2%	1.93%
角田市	225,025	227,744	1,039,374	900,664	968,769	107.6%	2.16%
蔵王町	1,674,469	1,578,865	1,641,621	1,091,490	962,863	88.2%	2.14%
七ヶ宿町	495,701	520,714	375,642	493,668	522,697	105.9%	1.16%
大河原町	429,527	419,382	434,226	114,743	135,646	118.2%	0.30%
村田町	492,650	506,833	484,441	292,518	304,040	103.9%	0.68%
柴田町	516,284	533,491	520,230	120,126	150,081	124.9%	0.33%
川崎町	1,020,091	1,024,434	960,761	638,572	776,628	121.6%	1.73%
丸森町	553,837	581,276	527,095	390,536	382,896	98.0%	0.85%
仙南小計	6,196,045	6,191,316	7,181,768	4,899,180	5,070,402	103.5%	11.28%
県合計	62,296,363	64,224,486	67,960,518	39,448,031	44,945,742	113.9%	100.00%

2.2. 宿泊数

市町村名	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年	前年比	県構成比
	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年		
白石市	80,436	74,353	135,916	73,937	67,432	91.20%	1.15%
角田市	36,567	34,545	40,053	30,480	29,415	96.50%	0.50%
蔵王町	338,242	261,726	285,885	148,262	137,487	92.70%	2.35%
七ヶ宿町	7,014	8,837	9,661	10,426	11,656	111.80%	0.20%
大河原町	36,272	31,319	34,664	32,414	33,142	102.20%	0.57%
村田町	6,264	4,925	5,170	2,544	2,693	105.90%	0.05%
柴田町	27,665	24,215	26,275	18,901	19,481	103.10%	0.33%
川崎町	154,504	160,891	160,879	80,670	106,740	132.30%	1.83%
丸森町	11,280	12,475	11,458	8,311	9,063	109.00%	0.16%
仙南小計	698,244	613,286	709,961	405,945	417,109	102.80%	7.14%
県合計	9,531,685	9,407,597	9,887,653	5,865,738	5,843,147	99.60%	100%

2.3. 大河原町のまとめ

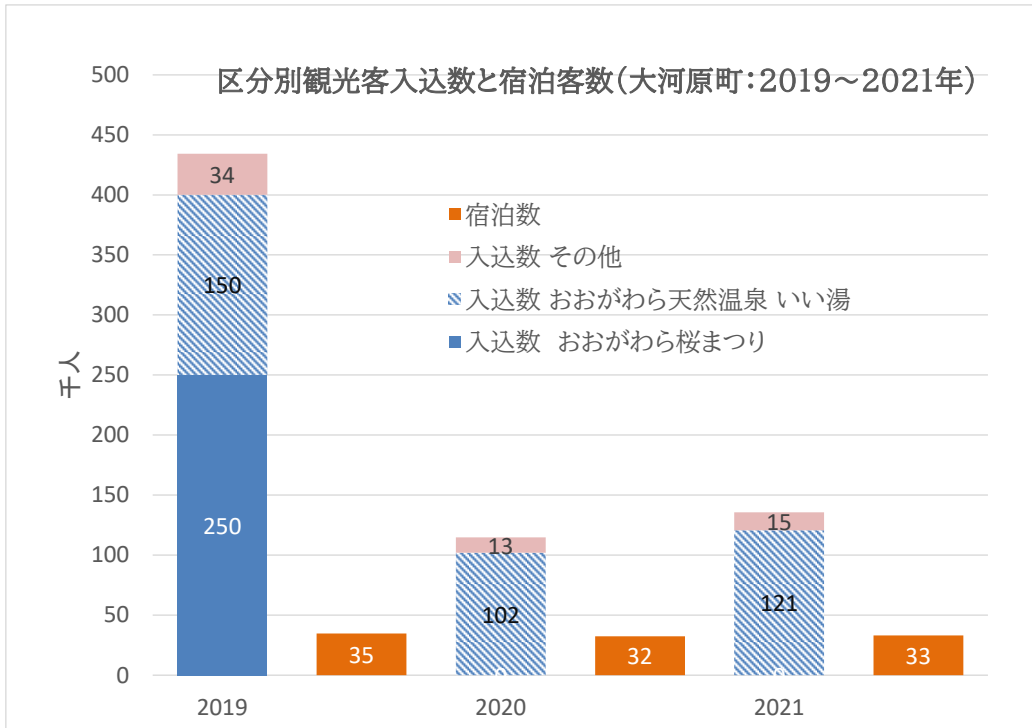
2.3.1. 入込数の内訳・宿泊数の年別経緯図



2.3.2. 入込数の内訳・宿泊数のまとめ

(延べ人数)

	項目	R元 (2018)	R2(2020)	R3 (2021)
入込数	おおがわら桜まつり (中止)	250,000	0	0
	おおがわら天然温泉 いい湯	150,176	102,043	120,746
	その他	34,050	12,700	14,900
	大河原町入込数計	434,226	114,743	135,646
宿泊数	大河原町宿泊数計	34,664	32,414	33,142



2.3.3. 大河原町内主要宿泊施設 (追記)

グリーンホテル大河原



シングル 140 室、ダブル 6 室、ツイン 7 室、ユニバーサル 1 室、全 154 室、駐車場 150 台以上

2.4. まとめ

・観光客入込数の回復

大河原桜まつりは 2020,2021,2022 と 3 年間中止、2020 年、2021 年は前年 2019 年に比べ約 1/3 に、2023 年 (R5 年) から再開している。町内の、なかでも飲食店への好影響が今後は期待できる状況に復旧すると予想される。

「大河原天然温泉いい湯」もコロナ禍以前に急速に復旧しつつあり、今後の一層の発展が期待される。

・宿泊数

入込数の変化の影響が少なく、宿泊数の多くがビジネス客であることを示すものでもある。大河原町内全体の業況の発展に伴い、増加することが期待される。